



式典行事

概要

令和3年10月3日（日）、マルホンまきあーとテラスにおいて、天皇皇后両陛下にオンラインで御臨席を賜り、全国各地からの招待者など371人が参加し、式典行事を執り行いました。

進行表

時間	プログラム		出演者等	
10:30	プロローグ	創造的復興の海への新たな船出 ～東日本大震災を乗り越え、 宮城の海の豊かさを創りだす人々の輪～	ナビゲーター：鈴木 京香	
10:52	受賞者紹介映像			
10:58	進行概要説明		司会者	
11:02	登壇者／式典補助員紹介		登壇者	
			式典補助員：石巻市立桜坂高等学校	
11:11	式典	天皇皇后両陛下御臨席		
		黙祷		
		大会旗入場	先導：学校法人ひばり幼稚園 旗手：宮城県水産高等学校 宮城県議会議長	
		開会のことば	宮城県漁業協同組合代表理事組合長	
		国歌静聴	熊谷 育美（シンガーソングライター）	
		主催者あいさつ	大会会長、宮城県知事	
		歓迎のことば	石巻市長	
		天皇陛下のおことば		
		表彰（功績団体等）	功績団体表彰受賞者代表、 作品コンクール受賞者代表	
		最優秀作文の発表	大会会長賞受賞者代表	
		大会記念放流稚魚等の御紹介	石森 隼人、鈴木 颯太、 工藤 忠司、千葉 純一 介添者：石巻市立桜坂高等学校	
		海づくりメッセージ	シーン1 震災からの立ち上がり	[LIVE 出演] 石森 裕治、高橋 未希、後藤 清広
			シーン2 水産業の新たな担い手	[VTR 出演] 小川 英樹、斉藤 和枝、吉田 鶴男、 魚谷 浩、相澤 太、千葉 周、 山下 貴司、佐藤 太一
			シーン3 持続可能な漁業	ナビゲーター：鈴木 京香
		大会決議	豊かな海づくり大会推進委員会会長	
		大会旗引継、次期開催県あいさつ	宮城県知事、兵庫県知事	
		閉会のことば	宮城県議会議長	
天皇皇后両陛下御退席				
12:23	エピローグ	表彰式	功績団体表彰受賞者、 作品コンクール受賞者	
	エピローグ	エピローグ	ナビゲーター：鈴木 京香 熊谷 育美（シンガーソングライター）	
12:50	終了			

司会進行：藤沢 智子（フリーアナウンサー）・守屋 周（東北放送アナウンサー）
手話通訳・要約筆記：一般社団法人宮城県聴覚障害者福祉会みやぎ通訳派遣センター



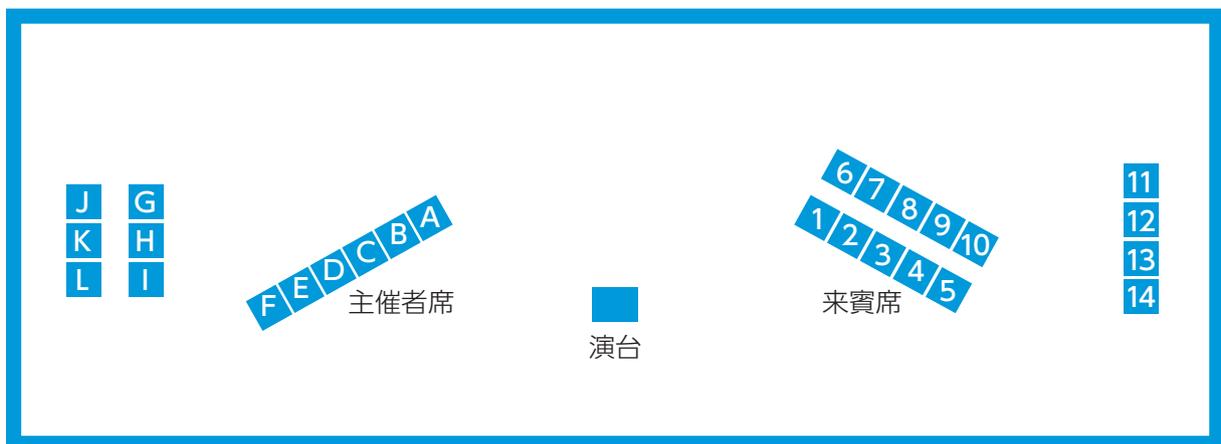
式典行事

式典行事会場

◎マルホンまきあーとテラス



ステージ座席表



- A：大会会長（衆議院議長）
- B：豊かな海づくり大会推進委員会会長
（全国漁業協同組合連合会代表理事会長）
- C：宮城県知事
- D：宮城県議会議長
- E：石巻市長
- F：宮城県漁業協同組合代表理事組合長
- G～L：式典補助員（石巻市立桜坂高等学校）

- 1：農林水産大臣
- 2：環境大臣
- 3：水産庁長官
- 4：兵庫県知事
- 5：最優秀作文発表者
- 6：大会会長賞受賞者（功績団体）
- 7：農林水産大臣賞受賞者（功績団体）
- 8：環境大臣賞受賞者（功績団体）
- 9：水産庁長官賞受賞者（功績団体）
- 10：宮城県知事賞受賞者（作品コンクール）
- 11～14：式典補助員（石巻市立桜坂高等学校）



式典行事

プロローグ

宮城の豊かな海、そして四季を彩る海の恵みと浜の伝統・文化を紹介しました。大震災を乗り越え、創造的復興の海を創りだしていく県民の想いと試み、国内外からの支援に対する感謝の気持ちを、映像とナビゲーターの語りでストーリー性豊かに表現しました。



◆シーン1

宮城県の豊かな海及び自然

世界三大漁場の一つといわれる宮城の海、そして海の豊かさを支える山・森・川・海のつながりを背景に、県内各地の漁港、多様な魚種、そして漁法・養殖を紹介しました。



◆シーン2

東日本大震災の被災の様子

県内各地の東日本大震災の様子を映像とナビゲーターの語りで紹介しました。自然の猛威のすさまじさと当事者としての実感を伝えました。



式典行事

◆シーン3

立ち上がる人々と地域の絆

浜の伝統・文化や地域とのつながりに支えられながら、大震災から立ち上がっていく人々の姿を紹介しました。



◆シーン4

震災からの復旧～県内各地のさまざまな取組～

浜や漁場の復旧作業、仮設商店街の賑わいづくり、復興感謝イベントの開催など、全国からの支援の声やボランティアの方々のご協力のもとに県内各地で進められたさまざまな試みを紹介し、感謝の気持ちを伝えました。



◆シーン5

未来に向けて～人と水産業と豊かな海～

地域づくり・人づくりと一体となった、宮城の水産業の本格的な復興を紹介。大震災の経験を踏まえ、持続可能な水産業の実現に向けて進んでいく宮城の挑戦と気概を伝えました。

